

広報

いかた



主な内容

愛媛県原子力防災広域避難訓練 P2・3
臨時職員等の募集について P8
婚活イベント結果報告 P17

高台への避難訓練

2月16日、町内各地区
で津波や土砂災害を想定
した避難訓練及び愛媛県
原子力防災広域避難訓練
が実施されました。

3

2012
No.084

愛媛県原子力防災広域避難訓練

陸海空の手段を用いて住民の避難・誘導を実施



松前公園体育館での住民登録の様子

2月16日、平成23年度愛媛県原子力防災広域避難訓練が実施され、地震による伊方発電所の事故を想定した訓練が行われました。

今回の訓練は、東日本大震災以降、県内で初めて行われる大規模訓練で、伊方発電所から半径30km圏内の住民を対象とする訓練が実施されました。

また、町独自の訓練として、地震による津波や土砂災害を想定した高台への避難訓練も各地区で行われました。

訓練の目的

福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、伊方発電所でも同様の事故が発生した場合に備え、新たな防災対策地域の考え方に基つき、発電所から30km圏内の住民の安全を確保するため、防災対策の広域化に伴う住民の広域避難訓練を実施し、本県における原子力防災対策上の課題や対策について検証を行うことを目的としています。

訓練の想定

地震の発生により、伊方発電所で3基の原子炉とも全交流電源を喪失する事態が発生。非常用炉心冷却設備による冷却機能が不能となったことから炉心の損傷の可能性があり、原子炉格納容器からの放射性物質の放出による影響が発電所周辺地域に及びおそれがあるとの想定で訓練が行われました。

訓練項目

訓練の項目は以下の6項目です。

①緊急時通信連絡訓練

事業者からの事故情報や、自治体災害対策本部等で決定した災害応急対策の内容等を、関係機関に通報するなどして、緊急時における関係機関相互の通信連絡・確認体制を確立するための訓練



【伊方町災害対策本部】
災害の発生又は災害が発生するおそれがある場合において、防災対策の推進を図るため設置されます。
構成員は役場関係職員や消防関係者等です。



【発電所から半径30km圏内】
伊方町、八幡浜市などが該当し、伊方町のほぼ全域が半径30km圏内となります。

②住民広報訓練

原子力災害時の住民への正確な情報の提供、住民避難の円滑な実施を行うため、防災行政無線、広報車両等による事故情報などの広報を実施。

③住民避難・誘導訓練

避難指示が行われる伊方発電所から20km圏内の住民対象：伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市を避難させるため、陸海空あらゆる手段を用いて住民を避難・誘導。また、30km圏内に含まれる6市町(内子町を除く)においては、保育所、小・中・高等学校の園児、児童、生徒等による屋内退避訓練を実施。

④緊急時環境モニタリング訓練

避難・屋内退避指示が出される伊方発電所から概ね30km圏内を基本として、緊急時モニタリングを実施。

⑤交通規制訓練

屋内退避指示を行う中、伊方発電所から20km圏内への車両等の立入制限を行い、住民等の安全な避難と緊急通行車両等の通行路を確保。

⑥被ばく医療活動訓練

緊急被ばく医療本部を組織し、医療活動に従事する関係機関が協力して訓練に参加し、緊急被ばく医療活動を円滑に実施。

訓練の状況

午前8時20分に地震が発生したとの想定で訓練を開始しました。

地震の発生を知らせるサイレンの後、町内各地区では地震による津波や土砂災害を想定した町独自の避難訓練を実施し、参加者は地区で定められた高台の一時避難場所に避難しました。

高台の避難場所では、地区の自主防災会や消防団による誘導や住民確認が行われ、非常食の配給も実施されました。

また、広域避難訓練では、伊方発電所から愛媛県へ事故が発生したとの通報があり、原子力緊急事態宣言が発出され、県から伊方町をはじめとする市町や関係機関に災害対策の指示が出されました。

その後、避難指示が出され、まず最初に伊方発電所から半径5km圏内、時間経過とともに10km、20km圏内と対象区域が広がりました。

町内では伊方地域住民が伊方中学校体育館に集合した後、大型バスで松前町まで避難を行い、瀬戸・三崎地域住民が三崎港から海上自衛隊の輸送艦及び海上保安部の巡視船での海上避難を行った他、町民

グラウンド及び三崎小中グラウンドからヘリコプターで海上自衛隊の護衛艦への避難等を行いました。

避難先の松前町の松前公園体育館ではスクリーニングや安定ヨウ素剤の服用に関する説明等が行われました。

その他、防災行政無線や広報車両などで避難などの呼びかけや各地で放射線量を測定するモニタリング等が実施されました。

今回の広域避難訓練では愛媛県や伊方町などの自治体や自衛隊、消防、警察など60機関、約一万人が参加する大規模なものとなりました。

今後は、訓練の内容を精査し、問題点や反省点を踏まえ、防災計画の見直しが行われる予定です。



【写真の説明】

- ①避難先の松前町でスクリーニングを実施。
- ②大型バス2台で松前町へ。白バイやパトカーの先導で約70人が避難。
- ③つわぶき荘から自衛隊救急車両で要援護者を搬送。
- ④伊方中学校体育館で中学生を対象に「原子力学習会」を行い、ヨウ素剤の服用方法や原子力の基礎知識を学習。
- ⑤三崎小中グラウンドでヘリコプターによる住民搬送。
- ⑥防護服を着用し、各地点で放射線量を測定するモニタリングを実施。
- ⑦三崎港で海上保安部巡視船「たかつき」に三崎小児童が乗船し海上避難。
- ⑧三崎港で海上自衛隊輸送艦「ゆら」に三崎中生徒が乗船し海上避難。

【高台避難】



高台への避難訓練には町内全体で約2,500人が参加しました。(写真は小中浦地区の様子)

森林の所有者届出制度について

森林の所有者届出制度が4月からスタートします

平成23年4月の森林法改正により、平成24年4月以降、森林の土地の所有者となった方は市町村長への事後届出が義務付けられました。

届出対象者

個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関わらず届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村の長に届出をしてください。

届出事項

届出書には、届出者と前所有者の住所氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の所在場所・面積とともに、土地の用途等を記載します。添付書類として、登記事項証明書(写しも可)又は土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面が必要です。

問い合わせ先

伊方町役場産業振興課 TEL 0894-38-2651 愛媛県林業政策課 TEL 089-912-2588
※なお、上記の内容は平成23年12月段階の検討内容です。

診療所からのお知らせ

受診時には保険証を忘れずに！

医療機関で保険による診療を受ける時は、被保険者証(保険証)の提示が必要です。窓口で必ず保険証を提示して下さい。

保険の種類が変わった時も、必ず窓口で新しい保険証を提示して下さい。提示しない時は自費診療となる場合があるので、ご注意下さい。

* 重度心身障害者、母子、乳幼児、高齢者受給者証などの証明書をお持ちの方は、保険証と一緒に提示して下さい。



町・県民税の申告について

町・県民税の申告受付は 3月15日(木)までです

町・県民税の申告受付は3月15日までです。平成24年度分の町・県民税、国民健康保険税などを計算するための資料となりますので、正しく申告しましょう。

各地区の申告日程は広報2月号の折り込みチラシをご覧ください。

問い合わせ先

伊方町役場町民課 税務室 TEL 38-2650
瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52-0114
三崎総合支所 地域住民室 TEL 54-1116

申告に必要なもの

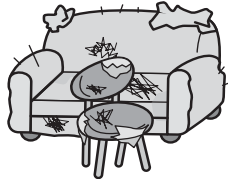
- ・印鑑(認印可)
- ・所得金額を証明する書類(源泉徴収票)
- ・事業所得・不動産所得を申告する場合、収入・必要経費が分かる書類(収支内訳書)
- ・医療控除を受ける場合は、医療費の領収書
- ・社会保険料、生命保険料、地震保険料などの控除を受ける方は領収書や支払(控除)証明書
- ・本人名義の金融機関・口座番号が分かるもの(還付金が発生した場合に必要)

粗大ごみの出し方について

今年も引っ越しの季節がやってきました。引っ越しの際に捨てることになった粗大ごみ等は、ルールを守って正しく出しましょう。

主な粗大ごみ

- ・机
- ・たんす
- ・ソファ
- ・ベッド
- ・食器棚
- ・布団
- ・自転車
- ・扇風機
- ・掃除機
- ・電気ストーブ
- ・その他埋立ごみ指定袋に入らない大きさのもの
- ・一時多量のごみなど



粗大ごみをだすときに注意すること

直接搬入する場合

場所：伊方町一般廃棄物最終処分場
(☎ 39 - 0121)

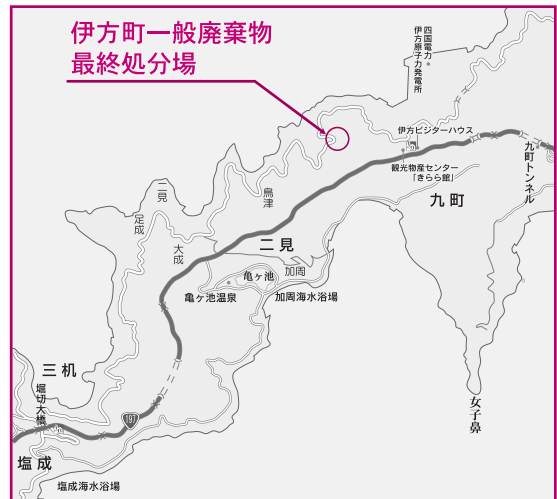
日時：毎週金曜日(祝日を除く)
午後2時～午後4時

料金：10キログラム 20円
ただし、10キログラム未満の端数が生じた場合は、これを10キログラムとして計算する。

収集を申し込む場合

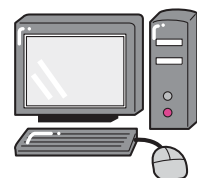
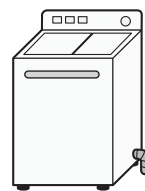
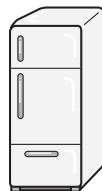
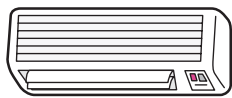
許可業者に申し込む

町で一般廃棄物収集運搬の許可を受けている業者に申し込んでください。



ご注意!!

伊方町ではこれらの家電の回収を行っていません。



伊方町ではエアコン・テレビ(ブラウン管型、液晶型、プラズマ型)・冷蔵庫(冷凍庫)・洗濯機・衣類乾燥機・パソコンといった家電リサイクル法で定められているものについては、回収しておりません。家電を購入した販売店、買い替えをする販売店などでご相談ください。

詳しくは、各世帯に配布している「ゴミ分別ガイドブック」をご覧ください。役場町民課までご連絡ください。

問い合わせ先

伊方町役場 町民課 TEL 38 - 2653

瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52 - 0112 三崎総合支所 地域住民室 TEL 54 - 1116

チリ料理で異文化を学習

伊方町国際交流協会イベント開催

2月2日、伊方町民会館で伊方町国際交流協会主催のチリ料理教室が開催されました。

チリは南米に位置する世界一細長い国で、ワインの生産で知られています。

今回のイベントは南米の料理を通じて、異文化を学ぼうと企画されたものです。

参加した皆さんは、国際交流員のフロレスさんからチリについて簡単な説明を受けた後、料理に取り組みました。

慣れない料理に戸惑いながらも役割を分担し、約2時間後に完成。出来上がった料理を味わいながら、異文化交流を深めていました。



①レシピの説明を受けながら料理

②伝統的な家庭料理の3品が完成。味は思ったよりあっさりしています。



元気に豆まき「鬼は外！」

伊方保育所で節分行事

2月3日、伊方保育所で豆まきの節分行事が行われました。

園児たちは、この日のために用意した手作りのお面や豆を入れる袋を身につけ、鬼がやってくるのを待っていました。

すると太鼓をたたきながら、保護者扮する鬼が登場。園児たちは元気よく豆を投げていましたが、鬼にびっくりして、泣いてしまったり、逃げたりする園児も大勢いました。

それでも頑張って豆をまき、鬼は退散。鬼がまた来ないようにばりばりの木(たいらぎの木)を門や部屋の出入り口に飾りつけました。

最後は福の神からもらったお菓子を食べて、みんな笑顔になりました。



①元気に豆まき

②ホールでみんなそろって豆を食べました。「おいしい。」



無病息災と家内安全を祈る

お伊勢踊り奉納(二名津地区)

2月11日、二名津地区でお伊勢踊りの奉納が行われました。

二名津地区のお伊勢踊りは毎年この時期に行われており、地区の伝統行事として親しまれています。

村まわりでは、神主役の2人を初め、宮総代、地区役員、その他地区から集まった方々の総勢30人程がのぼりや太鼓、お神輿をかついで地区をまわりました。

村まわりの後、二名津集会所前でお伊勢踊りの奉納が行われ、口上を亀井元起さん、踊りを増田貴裕さんが努め、無病息災と家内安全を祈りました。



①扇子を手に踊りを奉納。「初めてなので緊張しました。」

②村まわりでのお御輿。地区内を一周。



まちの話題

農林水産業の現状や課題を報告 第一次産業関係団体等懇談会開催

2月3日、役場会議室において、町と第一次産業関係団体等との懇談会が開催されました。この懇談会は、町と第一次産業の関係団体が現状や課題等について話し合い、今後の行政運営に役立てるために開催したものです。

会には農協や農業者協議会、漁協の関係者らが出席し、現状報告や要望等を出し、活発な意見交換が行われました。



【関係団体からの報告内容】

J A西宇和

伊方町の先進的な農家支援に感謝している。この八西地域は柑橘栽培に特化した地域であり、安定的な価格による農家所得の確保が最重要課題であるので、生産計画は2年、販売計画は3年の目標で取り組んでいる。また、この先10年は高齢化による生産者の減少が大きくなることから、営農販売プロジェクトチームを立ち上げ、今後の方向性を探ることとしている。

伊方共選

みかん価格が2年連続の高値は久しぶりであった。伊方町の助成制度が厚遇であるため、タイベック率が高く高品質のみかんを確保できた。「匠」ブランドも好評で固定客が多いので引き続き販売の拡大を図ってきたい。

また、町の支援により3月から選果場の改修工事に着手し、早期完成を図ることとしている。

三崎共選

三崎地域は中晩柑が中心である。全体の6割を占める清見のブランド化の維持をするためには長期出荷調整をすることが必要である。そのためには低温貯蔵庫は不可欠であるため、施設整備に対する町の支援を要望する。

また、新規就農者への支援やモノレール補助、有害鳥獣対策等は、農家に好評であるので継続して支援をお願いする。

八幡浜漁協

魚価の低迷や燃油の高騰で漁民は非常に厳しい経営状況であり、担い手不足も深刻である。伊方町の新規就業者への支援策はありがたい。

八幡浜魚市場の整備についても引き続き支援をお願いする。

これまで一本釣りの魚礁を積極的に投入していただいているが、今後は「つくり育てる漁業」を推進するため、稚魚の保育場の導入を検討いただくと共に、これまでの放流や魚礁の検証が必要と考える。

三崎漁協

現在、漁協では組合員が一丸となり経営再建に向け取り組んでいるが、債務精算には手数料の引き上げや新たな資本増等を予定しており漁民には大きな負担となっている。このようなことから、町のアワビの放流等は直接漁家所得に繋がることから助かっている。

また、木製魚礁は効果も見込まれることから、継続して町の協力をお願いする。

今後、漁協としては10年ビジョンのもと、経営再建を目指し三崎の魚介類のブランド産品を維持し、漁家経営の安定を図っていくために、町の支援をお願いしたい。

認定農業者協議会

現在、町内で121名の認定農業者が農業を営んでいるが、協議会としては活動、育成等を推進するため、多くの会員が参加できるように活動助成を手厚くしていただきたい。

また、研修会や全国大会への参加助成は、伊方町は県内外を上回った支援策となっている。今後も研修の機会を充実させたいので、町の継続的な支援をお願いする。

青年農業者協議会

町内28名の会員で活動しているが、「みんな将来自分たちが町の農業を担っていく」という気持ちである。

課題としては、県内外の視察を通じて研修を行っているが、地区により農類型が異なることから全体での活動に支障がある。

町内の新規就農者に対する支援等については、真に後継者のための支援策となるよう願いたい。

【各種団体等の共通課題】

- 産地の維持対策
- 担い手対策
- 所得向上対策

おわりに
町では今後も、農家や漁家が勤労の喜びを実感することができるよう、所得の安定化のための対策と担い手不足の解消に、関係団体等と連携して取り組んで手厚い活性化対策を講じます。

伊方町臨時職員(事務補助員・調理員・保育士)の募集

募集職種、採用予定人員

- ・事務補助員 2名(図書館に勤務)
- ・調理員 1名(町内の学校給食センターに勤務)
- ・保育士 1名(町内の保育所に勤務)

業務内容

- ・事務補助員 図書館事務の補助
(図書の貸出しや整理、パソコンを使った文書作成等)
- ・調理員 学校給食の調理業務
- ・保育士 保育業務

応募要件

- ①地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
- ②昭和28年4月2日以降に生まれた者(58歳まで)

試験の方法等

- 試験日 平成24年3月16日(金)
- 受付 午後1時30分～
- 試験時刻 午後2時～(午後1時50分までに受付を済ませてください。)
- 試験会場 伊方町役場 3階会議室他
- 試験内容 書類審査及び面接

申込方法等

- ①申込方法 臨時的任用職員申込書を役場総務課又は各総合支所地域住民室へ提出。
(保育士は保育士証の写しを添付)

※申込用紙は役場総務課又は各総合支所地域住民室で交付します。郵送で請求する場合は80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(A4判のものが入る大きさ)を同封してください。

- ②申込期限 平成24年3月14日(水) 午後5時15分まで

任用期間

平成24年4月1日～平成24年9月30日(更新あり)

給与等

伊方町臨時職員の給与規程等に基づき支給。社会保険及び労災保険等に加入予定。

※その他の勤務条件は、役場総務課又は伊方町ホームページで確認できます。

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1
伊方町役場 総務課 総務管理室(役場2階)
TEL0894-38-2655

福祉課からのお知らせ(職員募集)

社会福祉法人伊方社会福祉協会特別養護老人ホーム つわぶき荘職員募集

① 看護職員

募集職種、採用予定人員

- 看護職(職員)・正規職員 1名
- ・パート職員 数名

業務内容

利用者の看護業務、健康管理及び介護補助等

応募要件

- ①看護師又は准看護師免許を持っている者
- ②正職員は、昭和37年4月1日以降に生まれた者(50歳まで)、パート職員は、昭和22年4月1日以降に生まれた者(65歳まで)

② 事務職員

募集職種、採用予定人員

- 事務職員 正規職員 1名

業務内容

施設事務全般(介護保険請求、会計事務等)、施設管理、利用者の送迎等

応募要件

- ①伊方町に住所を有する昭和57年4月1日以降に生まれた者(30歳まで)
- ②普通自動車免許を持っている者

① 看護職員、② 事務職員 共通事項

試験内容 書類審査及び面接(面接日は後日連絡)

応募方法 履歴書(写真貼付のこと)・各種免許の写しを送付

申込期限 平成24年3月9日(金) 必着

勤務場所 つわぶき荘(伊方町湊浦861-1)

勤務時間・給与・待遇等

社会福祉法人伊方社会福祉協会の規程等に基づく

提出及び問い合わせ先

〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦861-1番地
つわぶき荘 事務所 TEL38-0700

平成24年度 自衛隊幹部候補生・予備自衛官補募集

自衛隊幹部候補生（一般・技術）

資格	日本国籍を有し、平成25年4月1日現在、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 22歳以上26歳未満の者(修士課程修了者においては28歳未満の者) (2) 20歳以上22歳未満で大学(短期大学を除く。)を卒業した者(見込含む。)
受付期間	平成24年2月1日～4月27日 ※締切日必着
試験期日	1次 平成24年5月12日・13日(13日は飛行要員希望者のみ) 2次 平成24年6月12日～15日 のうち指定する日 3次 海・空飛行要員のみ (海) 平成24年7月9日～13日 のうち指定する1日 (空) 平成24年7月21日～8月9日 のうち指定する日
試験会場	1次は都道府県ごとに実施します。 (試験場、受験番号等は別途各人に通知します。)

【自衛隊幹部候補生の概要】

陸上・海上・航空の各自衛隊の幹部自衛官となる者(パイロット要員含む。)を養成する制度です。採用と同時に陸・海・空の各自衛隊曹長に任命され、幹部候補生として一定期間の教育を受けた後、3等陸・海・空尉(大学院(専門職大学院を除く。))修士課程修了者は2尉)に昇任、幹部自衛官となります。

予備自衛官補（一般・技能）

資格	日本国籍を有する次の者 ※年齢の計算期日は、平成24年7月1日 【一般公募】 18歳以上34歳未満の者 【技能公募】 18歳以上で国家免許資格等を有する者 (国家免許の種類についてはお問い合わせください。)
受付期間	一般公募・技能公募 ※締切日必着 第1回 平成24年1月11日～ 4月4日 第2回 平成24年7月17日～10月1日
試験期日	一般公募・技能公募 ※いずれか1日を指定されます。 第1回 平成24年 4月13日～16日 第2回 平成24年10月12日～15日
試験会場	都道府県ごとに実施します。 (試験場、受験番号等は別途各人に通知します。)

【予備自衛官補制度の概要】

予備自衛官補は、自衛官としての勤務歴がない方々でも予備自衛官に任用される制度で、一般公募では3年以内に50日、技能公募は2年以内に10日の教育訓練を修了した後、予備自衛官に任用される制度です。

不明な点等は、下記までご連絡ください。

連絡先：自衛隊愛媛地方協力本部 大洲地域事務所

大洲市大洲678-1 旧大洲市立図書館2階 (TEL 0893-24-4123)

国民年金保険料の納め忘れがある皆さまへ

平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間に限り

納付可能期間を10年間に延長します

現在、未払いの国民年金保険料をさかのぼって納められるのは過去2年分まででしたが、国民年金法等の一部が改正され、平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間に限り、過去10年分までさかのぼって納めることができるようになります。（後納保険料の納付）

※後納保険料の納付は事前の申し込みが必要となります。また、3年度以上さかのぼって保険料を納付する際は、加算金がかかります。

第3号被保険者の皆さまへ

平成23年8月10日より

第3号被保険者期間中に第3号被保険者以外の期間が判明した場合の
取扱いが変更されました

第3号被保険者(専業主婦・主夫)とされていた人に新たな年金記録が見つかり、必要な届出がされていないために受け取れなかった老齢基礎年金、障害基礎年金などが受給できるようになる場合があります。

※詳しくはお近くの年金事務所(宇和島年金事務所 TEL 0895-22-5440)にお問い合わせください。

3月の社会保険出張相談日(場所:八幡浜商工会議所)は、8日(木)・27日(火)(10時~15時30分)です。

消費者だより

原野商法にご注意!

1970~80年代に「将来必ず値上がりする」とか「道路ができる」などと虚偽の説明をし、開発の見込みがほとんどない原野や山林を、何倍もの価格で売り付ける「原野商法」の被害が相次ぎました。

その被害者をターゲットに「土地の測量をしないと売却できない」「売却するには広告が必要」などと売り出すための測量・整地・土地管理などの名目で、費用を支払わせる二次被害が発生しています。

最近では、「外国人が欲しがっている」となどというセールストークで勧誘するなど、手口が巧妙化しており注意が必要です。

トラブルについて

所有している土地の多くは、自宅から遠く現地の状況を把握することも、確認することも困難なため、業者の情報を鵜呑みにしてしまいがちです。土地自体も、課税対象にもならないようなものがほとんどで、また、被害にあった人の多くは高齢になっており、早く処分したいという心情につけ込んだ悪質な商法です。

被害にあわないために

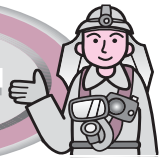
- ・土地の測量や整地の名目で訪問販売や電話勧誘販売で契約した場合は、法定書面を受け取った日から8日以内であれば、クーリング・オフできます。
- ・クーリング・オフ期間が過ぎていても、勧誘方法によっては契約を取り消せる場合もありますので、速やかに消費相談窓口にご相談しましょう。また、業者の説明に不審な点があるなど、おかしいと思ったら、下記の相談窓口までご相談下さい。

【消費生活に関する相談窓口】

伊方町役場 町民課住民生活室 TEL 38-2653 愛媛県消費生活センター TEL 089-925-3700
瀬戸総合支所 地域住民室 TEL 52-0112 三崎総合支所 地域住民室 TEL 54-1116



消防署からのお知らせコーナー



春季全国火災予防運動



八西管内の昨年の火災件数 **31件**
高齢者や体の不自由な方など

9名が死傷 **急増!**



大切な命を火災から守るために
めざせ 100%! 住宅用火災警報器設置
1月現在 約76% 訪問調査世帯の完全設置率

八幡浜地区消防署

本署 22-0119 第一分署 53-0311
総務課 24-0119 第二分署 36-3119
予防課 23-0119 第三分署 33-3349

救急病院情報・身近なAED設置場所・住宅用火災警報器

その他の情報は八幡浜地区消防Webサイトをご覧ください。
<http://fd-yawatahama-ehime.jp/index.php>
大手検索サイトから「八幡浜消防」で検索

モバイル版
Webサイト



管内の火災・救急概況

平成24年1月31日現在

地区別	火災	救急
八幡浜地区	0	116
保内地区	0	35
伊方地区	0	25
瀬戸地区	0	14
三崎地区	0	18
三瓶地区	0	28
その他	0	0
合計	0	236



初めての誕生日 (3月生まれ)



初めての誕生日を迎えるお子さんを紹介するコーナーです。

湊 浦

篠澤 ^{ななみ}七海 ちゃん



凧の時も、しけた時もしなやかに航って、
そしてかわいい笑顔を！
朝勝パパ・実美ママより

小中浦

二宮 ^{りんと}凜人 ちゃん



元気いっぱいりのんくん。
お兄ちゃんと仲良くすくすく育てね。
英喜パパ・絵理ママより

三 崎

中川 ^{あお}碧 ちゃん



毎日幸せ！！ありがとう。
北斗父さん・悠母さんより

湊 浦

木下 ^{ゆのん}友暖 ちゃん



友暖の笑顔はみんなの癒しだよ！！
明るく元気にすくすく育てね☆彡
大介パパ・米衣ママより

チャイルドシートの
購入補助制度に
ついて

町内業者からチャイルドシートを購入する場合に限り、半額
(限度額15,000円)を補助する制度があります。詳しくは伊方
町役場総務課(☎38-0211)にお問い合わせください。

三崎高校だより

＊開校記念行事＊

1月16日、町見郷土館の高嶋賢一先生をお招きして、「佐田岬半島の達人」という演題で御講演をいただきました。半島に今も残っている歴史的建造物や行事等を紹介してくださいることも、半島に住む私たちが日頃何気なく見ている物が「ここにしかない宝物」といふことを教えてくださりました。



(生徒の感想) 31R 渡邊 健介

今日の講演を聴いて、今まで知らなかった佐田岬のことを知ることができてよかったです。それぞれの地域で様々な文化や伝統があり、それを今も受け継いでいると知り、自分がとても素晴らしいところに住んでいるのだと思いました。

先人が残してくれた宝物を守り、次の世代に受け継いでいくことが私たちのやるべきことだと思います。

佐田岬半島について、まだまだ知らないことがたくさんあるのでもっと知ることができたらいいと思います。

いつまでもこのふるさだが、すばらしく、そして美しいところであることを心から願うとともに、自分ができることを少しでもやっていきたいです。

＊三崎駅伝大会＊

1月15日、第44回三崎駅伝大会が開催され、本校から5チームが参加しました。天候にも恵まれ、心地よい駅伝日和となりました。

高校男子の部では3チーム(サッカー部、卓球部、軟式野球部)が参加し、サッカー部が優勝しました。また、2区の西川直希くんの記録(12分42秒)が区間新記録となりました。

女子の部では2チーム(バレーボール部、ソフトテニス部)が参加し、ソフトテニス部が優勝しました。

生徒たちは日頃の部活動での練習の成果を十分に発揮することができました。沿道で温かい声援を送ってください。みなさん、ありがとうございました。

＊インターンシップ＊

1月31日・2月1日の2日間、2年生1型(23名)の生徒がインターンシップ(職場体験)を行いました。



パンメゾン

地元近辺の事業所の方々の御協力のもと、14箇所に分かれてそれぞれの職場と一緒に作業をしたり、お話を聞いたりと充実した2日間となりました。

(生徒の感想) 22R 堀田 萌

私はサンリードで体験をさせていただきました。2日間で学んだことは、人とコミュニケーションを取ることの難しさや笑顔でいることの大切さです。フライタルの仕事のやりがいを感じることができました。自分が実際にしてもらって嬉しいことは、自分も人にする感動が生まれるからです。

今回のインターンシップでは、社会で必要なことをたくさん学ぶことができました。



瀬戸農業公園

来年度に進路決定を控えている生徒たちにとって、就職のための本格的な準備に入る良い機会となりました。

お忙しい中、受け入れてくださった事業所のみなさん、ありがとうございました。

TSUTAYA



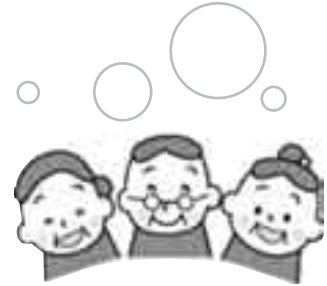
介護保険シリーズ 62



介護相談員活動のご案内

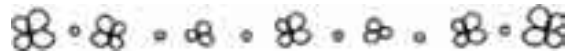
介護相談員をご存知ですか？

介護相談員とは、利用者から介護サービスに関する不満や不安等を聞き、問題解決に向けた手助けをする、利用者とサービス提供者との橋渡し役です。



介護相談員って どんな人？

市町村が「事業の実施にふさわしい人格と熱意をもってしていると認められた人で、一定水準以上の養成研修を受けた人」です。現在、旧伊方地域6名、旧瀬戸地域2名、旧三崎地域2名の介護相談員が活動しています。



どんな活動 しているの？

- ・施設へ訪問します。(2人1組で月に1回)
- ・利用者、ご家族、施設職員のお話を伺います。
- ・利用者と施設の橋渡し役です。
- ・研修会、連絡会等へ参加します。

…などの活動があります。



介護相談員ができないこと

- 『介護』にあたる行為
(車イスへの移乗・操作、食事の介助など)
- 介護サービス以外の相談
(家族問題、個人的な財産に関する事など)

～ 訪問先施設 ～

(伊方町被保険者利用施設)
つわぶき荘・瀬戸あいじゅ
青石寮・かざぐるま
伊方町内デイサービスセンター

直接対処できない問題についても、改善に向けて手助けします。

介護相談員キャラクター



おひとりで悩んでいませんか？
施設の職員さんにお話できないときは、お気軽にご相談ください。

★ 介護・高齢者福祉サービスの利用などに関わる相談は、保健介護課・地域包括支援センター(TEL 38-2652)まで

保健センターだより 83



保健センターでは、皆さんが健康づくりをすすめていくためのお手伝いをしています。

■平成24年度

子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン 小児肺炎球菌ワクチン接種について

～次年度も下記のとおり接種費用の全額助成を行います～

- ①助成期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日
- ②助成対象者

子宮頸がん予防 ワクチン	◇新中学1年生～新高校1年生相 当年齢の女性 ◇平成23年度中に1回目または 2回目を接種している新高校2 年生相当年齢の女性
ヒブワクチン	2か月～5歳未満
小児肺炎球菌ワクチン	2か月～5歳未満

※24年度、新規に対象となる方へはご案内の通知を行います。
※上記の予防接種は、接種を受ける法律上の努力義務はなく、本人または保護者が自らの意思で接種する任意接種です。

■3月31日接種期限の

麻しん風しん予防接種はお済みですか？

対象者2期：年長児(H17年4/2～H18年4/1生まれ)

3期：中学1年生(H10年4/2～H11年4/1生まれ)

4期：高校3年生相当年齢の方(H5年4/2～H6年4/1生まれ)

※上記の対象者でまだ接種していない方は、期限内に接種を受けてください。予診票等紛失された場合は、保健センターまでご連絡下さい。

《3月の小児科初期救急診療当番医》 診療時間 9:00～17:00 ※は18:00まで

日	医療機関及び担当医師名	所在地	電話番号
4	山下 小児科 山下 万浩	西予市宇和町伊賀上	0894-62-6801
11	ごとう 小児科 後藤 悟志	大洲市東大洲	0893-23-0510
18	八幡浜急患センター※ 阿部 芳久	八幡浜市大平	0894-24-1199
20	さわい小児科医院 澤井 稔	大洲市中村	0893-24-7530
25	ごうお小児科医院 郷 緒良三	大洲市西大洲	0893-24-3936

毎年3月1日～8日は “女性の健康週間”です。

厚生労働省では、女性の健康を生涯にわたって総合的に支援することを目指して、3月3日のひな祭りを中心に3月8日「国際女性の日」までの8日間を「女性の健康週間」としています。

日々の忙しさに、ついつい自分の健康への関心がおろそかになっていないでしょうか。この機会に大切なあなた自身のこころと体の健康を見直してみたいかがでしよう！



《3月の行事予定》

()は会場、開始時間

全 町 対 象		
2日 すくすく広場(中央保健センター13:30～)		
7日 保健推進員研修会(生涯学習センター13:30～)		
伊 方 地 域	瀬 戸 地 域	三 崎 地 域
1日 健康教室 (鳥津集会所13:30～)	22日 にここ広場 (瀬戸町民センター9:30～)	9日 ヘルスアップ教室修了生の会 (三崎保健センター13:00～)
6日 健康教室 (二見公民館13:30～)	23日 たんぽぽクラブ (瀬戸町民センター9:00～)	13日 井野浦ふれあい広場 (井野浦集会所13:30～)
8日 なかよし広場 (中央保健センター10:00～) 育児相談 (中央保健センター13:00～)		14日 清見クラブ (三崎公民館9:30～)
13日 健康教室 (亀浦集会所13:30～)		16日 わんぱく広場 (三崎保健センター9:30～)
14日 健康教室 (二見集会所13:30～)		22日 松ふれあい広場 (松集会所13:30～)
22日 オレンジ会 (オレンジ作業所9:30～)		
23日 心の健康相談 (中央保健センター13:30～) 【要予約】電話：38-1811		



伊方町中央保健センター TEL38-1811
瀬戸保健センター TEL57-2113
三崎保健センター TEL54-1771

Hello, Mr. Flores!



伊方町の国際交流員 ドラゴ・フロレス の毎月記事

Red Wing Shoe Company

1905年、ベックマン(Charles H. Beckman)は伊方町の姉妹都市であるレッドウイング市に「本当に良い靴を作りたい」という気持ちで小さな靴工場を建てました。これが、Red Wing Shoe Companyの誕生です。最初の頃は工場では1日に約110足ほど生産していましたが、現在では毎年約300万足、つまり1日に約1万足(120サイズ以上)を作る、大規模な会社になっています。

さらに、丈夫で耐久性があり、そして高級感のある製品として世界中で知られるようになりました。

毎年、伊方町中学生海外派遣団員もレッド・ウイングに行った時にはこのシューズカンパニーを訪問しています。

ちなみに、ブーツの下でポーズをしているのは私です！このブーツは世界一大きなブーツです。Red Wing Shoe Companyの100周年記念年のために作られたそうです。高さは8メートルで重さは2,300パウンド(1,045.5kg)もあるなんて信じられますか。

【英語バージョン】

In 1905 in Ikata's sister city of Red Wing, a man named of Charles H. Beckman built a small shoe factory with the hope of making really good shoes and the Red Wing Shoe Company was born.
When it first opened, Red Wing Shoes produced about 110 pairs of shoes a day. The company has since grown enormously, producing roughly 3 million pairs a year, or about 10,000 pairs (in 120 sizes) a day.
Furthermore, Red Wing Shoes has since come to be known around the world as a company for sturdy construction, durability, and high-quality.
This year, the Ikata student delegation to Red Wing will visit the Red Wing Shoe Company.
By the way, the person posing under the boot is me! This is the world's largest boot. It was made for the Red Wing Shoe Company's 100-year commemoration ceremonies. Can you believe it's 8 meters tall and weighs 2,300 pounds?



“Shoe”類の紹介



Red Wing Shoe Companyのブーツの種類は色々あるのに、一番有名なのは、やはり上記にある”Style 877”というブーツです。1953年に生産し始めた、高さが約20センチぐらいのブーツです。日本の芸能人もRW(レッドウイング)ブーツを履くそうですよ。



ワン・ポイント英語

Company

カンパニー
会社



Sturdy

スターディ
丈夫な
Study(勉強)との発音によく似ているので、気をつけて下さいね。

Durable

ダラブル
耐久性のある
丈夫な



祝 カップル 成立率 60%！ 絶好調の婚活！



2月5日(日)、瀬戸アグリピアにて婚活イベント『佐田岬de愛イベントVOL.3』を開催しました。

今回も伊方町在住の男性10名、町内外の女性10名の計20名の方々に参加いただきました。



プロフィールトークで自分をアピール♪



昼食は“海鮮活しゃぶ”に舌つづみ！



男女協力してお菓子づくり♪

メインイベントは“お菓子作り”。地元パティシエに指導していただきながら、男女力を合せて「焼き芋プリン」と「みかんポーロ&黒め塩ポーロ」作りに挑戦しました。共同作業なので男女の距離もグッと縮まります。もちろん出来上がりも上々！みんなで美味しくいただきました♪

最後はドキドキのマッチングタイム。それぞれ意中の方を紙に書き、運命の時を待ちます。

結果は、なんと6組のカップルが成立し、カップル成立率は前回の50%を超える60%!! これはハッキリ言って“奇跡”です！この驚異的な数字に主催者としても驚きと喜びを隠せません！もうこの勢いは止まらない！ロマンチックが止まらない！

このように、佐田岬の婚活は絶好調！これからも楽しい企画でみなさんの出会いの場を演出していきたいと思っておりますので乞うご期待！

■ 佐田岬伝説紹介②



むかし伊達の殿様が伽藍山へ鹿狩りに来られた時のこと。狩りをするとき弁当を持っていると邪魔になるので家来衆みんなの弁当を誰かに持たせようということになった。結局村で力自慢の伍助がよかろうということになり、身動きも自由にならぬ程の弁当を持たされることになったが、伍助は平気な顔をしてどんどん伽藍山へ登って行った。ところがお狩場近くにさしかかった時、突然牛ほどもあろうかと思われる牡鹿が大きな角をふりたて、伍助めがけて襲ってきた。伍助は両手はもとより背中にも山ほど積まれた弁当で思うように動けず、仕方なく「この野郎め」と片足で蹴飛ばしたところ、その一撃でさしもの大

鹿も息途絶えてしまった。狩りが終わり恒例によって家来衆にそれぞれ賞を与えることになったが、この日一番の獲物である大鹿を倒した者が何時までたっても名乗り出ないので、殿様は早くこの大鹿を倒した者を探し出すよう家来衆に言うと、そうこうするうちに伍助が殿様の前に連れてこられた。殿様はどうやって倒したのかと尋ねると、伍助は「はい、あいつがオラに向かってきたので足でちょいと蹴ったら、あいつは弱いやとですぐぐたばってなあ〜」とのことで、殿様も伍助の力の強さにびっくりし、また素手で立ち向かっていった勇気を大変おほめになられ、褒美をやるから何でも遠慮なく申せと言った。すると伍助は頭をかきながら「わしゃ、なんちゃいらんが、いっぺんでいいけん米の飯を腹一杯食わせてもらいてえーでがすー」と言ったそうだ。

(参考：三崎町誌)



NPO法人 佐田岬ツーリズム協会 TEL.0894-54-2225

〒796-0801 愛媛県西宇和郡伊方町三崎692 伊方町役場三崎総合支所内 愛媛県知事登録旅行業第2-173号

各種お知らせ

「第9回伊方町姉妹都市友好親善団」参加者募集

町では、平成24年夏に伊方町国際交流事業として「伊方町友好親善団」の姉妹都市レッドウィング市への派遣事業を計画しています。

これまでレッドウィング市学生ホームステイ受入事業等に「協力をいただいた方等の中から、友好親善団の一員として参加される方を募ります。

応募方法等、詳細については左記までお問い合わせください。

問い合わせ先

伊方町国際交流協会
(役場政策推進課内)
TEL 38-2659

平成24年度国家公務員採用試験のお知らせ

人事院は、平成24年度中に院卒者試験及び大卒程度試験、高卒者試験等を行う予定です。

試験区分や日程等、詳細は人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報ナビ」

(<http://www.jijigo.jp/saiyo/saiyo.htm>)をご覧ください。

問い合わせ先

〒760-0068
高松市松島町1-17-33
人事院四国事務局 第二課試験係
TEL 087-831-4765

多重債務相談について

四国財務局には、安心して相談できる国の相談窓口があります。

お金に関する問題は必ず解決できます。悩まずに相談してください。

必要に応じて、弁護士・司法書士などの法律専門家に引き継ぎも行ってあります。

※秘密厳守、相談料無料

TEL 087-831-2155

四国財務局 財務広報相談官

多重債務相談員

※平日9時～12時、13時～17時

セクシユアルハラメント相談について

事業主の皆さん、セクハラ防止対策は男女雇用機会均等法に基づき義務です。

労働者の皆さん、一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

※相談無料・匿名可・秘密厳守
TEL 089-935-5222

愛媛労働局雇用均等室

三机休石団地入居者募集

募集戸数 1戸(A-2号室)

申込期限 平成24年3月9日(金) 午後5時まで

入居資格 以下の基準を満たす必要があります。

- ①伊方町特定公共賃貸住宅条例第6条第3項の規定により、同居者全員の所得金額合計から同居者控除等を控除した額を12で除した額が、月額15万8千円以上48万7千円以下の者

②地方税等公共料金の滞納がない者

③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6項に規定する暴力団員でないこと。

④災害、不良住宅の撤去その他の特別の事情がある場合において賃貸住宅に入居させることが適当である者として町長が認める者(所得が町長の定める基準に該当するものに限る。)

問い合わせ先

瀬戸総合支所 TEL 52-0111

町営住宅入居者募集

募集 4戸

- ①上倉団地7号室(伊方町三机)
- ②西部団地102号室(伊方町串)
- ③西部団地103号室(伊方町串)
- ④内の浦住宅A203号室(伊方町串)

申込期限 平成24年3月9日(金) 午後5時まで

入居資格

- ①現に住宅に困窮していることが明らかなる者であること。
- ②現に同居し、または同居しようとする親族があること。但し、以下の方につきましては、単身でも申込みできます。
 - ・60歳以上の方、若しくは昭和31年4月1日以前に生まれた方
 - ・障害者(身体、精神等)の方で1人で自立生活ができる方
 - ・海外からの引揚げ者で、5年を経過していない方
 - ・DV被害者

③収入基準は、公営住宅法施行令第1条第3項の規定により、同居者全員の所得金額合計から同居者控除等を控除した額を12で除した額が、月額15万8千円以下の方

④本町に住所を有している者、若しくは見込みのある者または主たる収入を得るために町内に勤務している者であること。

⑤地方税法第5条に定める地方税の滞納がないこと。

⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6項に規定する暴力団員でないこと。

問い合わせ先

① 瀬戸総合支所 TEL 52-0111

②～④三崎総合支所 TEL 54-1111

※入居する際には、町内に居住する保証人が2名必要です。
※家賃は収入により異なります。

※応募者多数の場合は、抽選会を行います。

3月 暮らしのカレンダー

1 木	春の全国火災予防運動（～7日） 女性の健康週間（～8日）
2 金	（犬・ねこ）
3 土	
4 日	第7回伊方町卓球大会（伊方スポーツセンター 9:00～）
5 月	
6 火	
7 水	
8 木	国際女性デー
9 金	（犬・ねこ）
10 土	伊方町婦人会総会（中央公民館13:30～） 人権の日
11 日	
12 月	
13 火	
14 水	
15 木	
16 金	給食サービス（町見地区）（犬・ねこ）
17 土	
18 日	伊方町消防出初式（伊方中学校グラウンド 10:00～）
19 月	
20 火	春分の日
21 水	
22 木	
23 金	給食サービス（伊方地区）（犬・ねこ）
24 土	
25 日	第6回伊方町レクリエーションバレーボール交流大会 （伊方スポーツセンター 8:30～）
26 月	
27 火	
28 水	佐田岬半島の自然スライド上映会（町見郷土館 19:00～）
29 木	
30 金	（犬・ねこ）
31 土	

（犬・ねこ） 犬、猫引取日（役場、瀬戸支所、三崎支所、町見出張所へ9時30分までに）

「ふるさとCM大賞えひめ」 の放送について



日時 3月20日（火）
15:00～16:25

放送局 eat愛媛朝日テレビ

「ふるさとCM大賞えひめ'12」の審査会が2月26日に松山市で開催され、その模様が3月20日に放送されます。

伊方町からは三崎高校生が制作したCMを出品し、審査に臨みます。

慣れない撮影に戸惑いながらも頑張って制作したCMはちょっとした青春物になりました。

そんな若さ溢れるCMをぜひ、ご覧ください。

町内の各種相談事業開催日（3月分）

- 7（水） 行政相談所
伊方町民会館 13:00～17:00
- 心配ごと相談
伊方町民会館 13:00～17:00
- 12（月） 特設人権相談所
町見公民館 13:30～16:00
- 16（金） 心配ごと法律相談
町民会館3階和室 14:00～17:00
- 心配ごと相談
三崎保健福祉センター 9:30～12:00
- 21（水） 当番司法書士事務所
三崎総合支所 13:30～16:00
- 消費生活相談
役場1階 9:00～16:30
- 23（金） 登記相談所
役場1階相談室
10:00～15:00（正午～13:00を除く）

伊方発電所の状況

① 運転状況について (平成24年1月末日現在)

伊方1号機(定格電気出力56万6千キロワット)
第28回定期検査中
伊方2号機(定格電気出力56万6千キロワット)
第23回定期検査中(1月13日～)
伊方3号機(定格電気出力89万キロワット)
第13回定期検査中



② 2号機海水管室の湧水放出配管からの水漏れについて

1月5日、通常運転中の2号機で、保修員が原子炉補助建屋地下にある海水管室の湧水放出配管から水漏れ(放射能を含まない)を確認しました。その後、応急補修により漏れは止まりました。漏れた水は湧水ピットに回収されており、系統外への漏れはありません。四国電力では定期検査中に原因等を調査することとしております。

③ 2号機補助建屋排気筒ガスモニタの一時監視停止について

1月27日、定期検査中の2号機で、所内低圧母線の停電により補助建屋排気筒ガスモニタ(換気の際に排出される放射性ガスの濃度を監視する設備)による監視が一時的に停止しました。このため直ちに電源を復旧させ、監視を再開しました。調査の結果、停止期間は6分間で、この間のガスの放出はなく、モニタの停止前後の指示値に変化がないことから環境への影響はありません。停電については、通常給電しているしゃ断器の点検のため、代わりに給電していたしゃ断器が、何かの原因で開放したため停電に至ったと推定しております。四国電力では引き続き、詳細調査を実施することとしております。

これらの事象について、町・県では、合同で立入調査を実施し、環境への放射能の影響がないことを確認しました。

愛媛FCホームゲーム「伊方町の日」

日時 4月8日(日) 13:00 キックオフ
場所 ニンジニアスタジアム(愛媛県総合運動公園陸上競技場)
対戦相手 アビスパ福岡

愛媛FCホームゲームにおける「伊方町の日」が決定しました。これは、愛媛FCの応援に加え、伊方町の物産展ブースを設置して、特産品や旅行商品の販売・紹介を行います。

また、今年も町内の児童がエスコートキッズとして参加する予定です。
みんなで愛媛FCを応援しましょう!!

割引チケットについて

町内にお住まいの高校生以下の方は無料招待、一般の方はC席を特別価格の500円でチケットを販売いたしますので、観戦希望の方は、3月30日までに役場産業振興課商工振興室までご連絡ください。チケットは当日、物産展ブースにてお渡しします。※事前にお渡しもできます。

申込連絡先

伊方町役場産業振興課 商工振興室 TEL 38-2657



町内の交通事故(1月)

23年度

物損事故	12件	累計	109件
人身事故	2件	累計	19件
傷者	2人	累計	26人
死亡	0人	累計	0人



今月の一枚

町内の電柱には写真のような海拔を表示しているものがあります。これは、電柱が設置されている地面の海拔を示しています。

日頃からこの表示を確認し、事前に地域や家族で避難する場所を決めておきましょう。
※津波避難の高さの目安は、現在見直し中です。
できるだけ高い場所への避難を心がけましょう。



● 伊方町の人々の動き (平成24年1月末日現在) 増減事由は1月中



人口 11,226人 (-35人)



男 5,337人 (-17人)



女 5,889人 (-18人)



世帯 4,975世帯 (-13世帯)



出生 5人



死亡 27人



転入 11人



転出 24人



元気いっぱい！ 保育所だより

伊方保育所 パート2



伊方保育所は年長（5歳児）15名、4歳児15名、3歳児20名、2歳児10名、1歳児11名、0歳児4名の計75名が入所しています。

1歳児のクラスの部屋ではちょうど朝のおやつを食べ終わったところで、ちょっと一息ついているところを撮影しました。

ホールでは2、3歳児が集まって撮影。撮影が終わると皆さん思い思いに遊びだしました。マットをしくと、高いところからジャンプ。伊方保育所の皆さんは活発に遊んでいました。

（※5月号で掲載した伊方保育所ですが、ほぼ4、5歳児の写真掲載でしたので、今回は違う年齢の園児の写真を掲載しています。）

編集後記

2月16日に町内各地で津波を想定した避難訓練が行われました。

実際に高台に避難することで、普段は通らない道や時間がどれくらいかかるかなど、改めて把握された方も多いと思います。

また、防災バッグや懐中電灯などの持ち出し品を用意されていない方は、この機会にぜひ準備しておきましょう。

（広報担当）

2月3日の少年式にあわせて、町内の中学校で記念ウォークが行われました。生徒と一緒に挑戦された保護者のみなさん、どうでしたか？長い距離を歩きとおすことは非常に大変なことですが、成し遂げた達成感・充実感等は何ものにも代えられないと思います。今回参加できなかった方は、次回は是非参加してみましよう。

（ふれあい担当）